

守口市立八雲中学校区

八雲中学校区の「めざす子ども像」は
「自分の考えを伝え合い、心豊かに、たくましく生きる子ども」。
15歳の子どもの姿をゴールに
幼・小・中学校で一貫教育を進めています。

やくも幼稚園	2学級	園児	47人
八雲小学校	16学級	児童	311人
下島小学校	14学級	児童	269人
八雲中学校	12学級	生徒	299人

(平成27年5月1日現在)

① 学校・家庭・地域をつなげます



八雲中学校区では「育てよう！つなげよう！あいさつできる子」をめざしています。

平成26年度の小中一貫教育導入時に中学校区で子どもたちに関わる大人の方向性を明確に示して、同じ目標に向かっていけるよう、小・中学校に同一の横断幕を掲げています。



② 教職員が一緒になって考えます ～小中一貫教育推進会議～

年に3回、中学校区の教職員が集まり、子どもたちの様子を伝え合い、情報を共有しています。

「あいさつ運動」や「合同研修会」など、一緒にできることを模索しながら計画をしています。



③ 9年間を見通した学びの連続性を共有する取り組み

～合同授業研究会・相互参観～



授業の中で「わかった、できた」と、子どもたちが目を輝かせながらお互いに意見を交流し学び合う。

八雲中学校区では、子どもの学ぶ意欲を高める授業の工夫・改善に取り組むためお互いの授業を参観し、日々の授業改善に取り組んでいます。



授業参観後の討議会



相互参観

④ 中学生の職場体験

中学生の職場体験学習として校区の幼稚園、小学校へ行きます。子ども同士が一緒になって活動できる取り組みのひとつです。



⑤ 中学校授業体験・部活動体験



小中一貫推進の取り組みのひとつとして、6年生の中学校体験を6月に行っています。

八雲・下島小の6年生が、一緒に中学校の授業を受けたり部活動を体験します。中学校の校舎で授業を体験し、中学生と一緒に部活動を体験することでより身近に感じ、進学への期待感も上がってきます。

⑥ 「あいさつ運動」の取り組み

6月と11月(年2回)、中学生が小学校へ出向き、一緒に朝のあいさつ運動をしています。

「おはようございます」と言葉を交わすことで、お互いの表情が柔らかくなります。これからも続けていきたい取り組みです。



⑦ 世代間交流“ニュースポーツ大会”



「世代を越えてみんなで楽しもう！」を合言葉に1月下旬に実施しています。

市生涯スポーツディレクター、スポーツ推進委員の皆さんや地域諸団体の協力を得て、大人も子どもも一緒になって和気あいあいと楽しく、愉快地に良い汗を流しています。

